



# くぬぎだより

第4号

平成26年10月発行

くぬぎの木

特別養護老人ホーム



日々の暮らしの中で「アンタ、『笑いこの木』って知ってるか?」とよく話されているご入居者。「お墓にある木で、風も吹いてないのにその木なでたると、葉っぱがザワザワ…ザワザワ…で動くんや!!」と生まれ育った伊賀・拓殖町の思い出を教えてくださいました。「今度、見に行きませんか?」とお誘いすると、「行きた〜い!!!」と嬉しそうな声を上げられ、ご家族とさっそく計画をたてました。

8月の暑い日、97歳の誕生日に四日市の町から伊賀の町へいざ出発!! 息子さんと合流し気分も高まりを隠せない様子で、昔話も盛り上がりあつと言う間に『笑いこの木』に到着しました。周りはお墓でしたが、その木の佇まいはまるで神が宿っているように感じました。ご入居者に「撫でて、撫でて!!」と声を掛けると、「笑えっ! 笑えっ!! 笑えっ!!!」と童心にかえった表情で撫でられていました。

ご実家を守って下さっている甥御さんとの感動のご対面もありました。ご入居者の元気の源は、子どもの頃から過ごした自然いっぱいこの地から築かれたように感じました。

ご入居者が昔から住んでいた町、家などを訪れ、これまでの暮らしの様子を知ることができました。また、このような大切な時間を共に過ごせたことで、より一層ご入居者の暮らしに近づけたように思いました。

さて、『笑いこの木』は笑ったのでしょうか・・・ ニコニコと楽しそうに揺れていましたよ。



### 「ハイ チーズ」

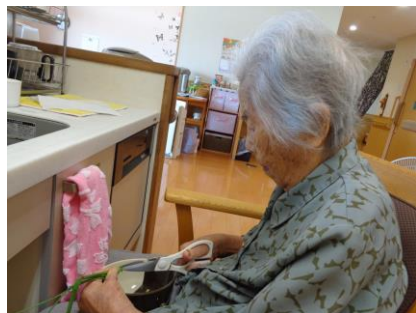


曾孫さんたちが遊びに来てくれ、お部屋はとても賑やかになりました。おばあちゃんと一緒に「ハイ チーズ!!」可愛いポーズを決めてくれました。それを微笑ましく見守っていたご入居者でした。

### 「十五夜おつきさん」



十五夜の夜、ご入居者の皆さんとテラスへ出て、空を見上げました。きれいなまん丸のお月様が・・・「まあきれいやね～」と次々に聞こえてきました。



### チョコキチョコキ

お昼のおそばの準備をお願いすると「手伝うよ」とネギを切って下さいました。手が臭くなってないか尋ねると「によわんよ」と言われ、スタッフが思わず臭いでしまいました。



### 「しっかり、しっかり!!」

畑で収穫したきゅうり。どうやって食べようかと伺うと「そりゃあ～漬物やる!」の声。さっそく、浅漬け作り。「よお～揉まんとかんでな。」と力強く塩もみしてくださいました。



# 暮らしの1ページ



### 「あれは・・・」

山登りの大好きなご入居者と山を見に外へ出てきました。「あれは、釈迦が岳」と教えて頂きました。御在所岳には10回程登ったと嬉しそうな表情でお話して下さいました。



### 「ちょっと、お嬢さん?」

夕飯のいい匂いが漂う頃「ちょっとお嬢さん?」とご入居者の一言に「私のことやね!」とお姉さまスタッフがこそって振り返ると「お嬢さんがようけおんな～」とどこまでも男前なご入居者でした。



### 管理人さん?

よくお参りをしていた海山道神社へ。「昔は狐がようけおったんやわ」大きな太鼓を叩きながら馴染みの海山道さんについて話してくれる姿はまるで神社の管理人さんのようでした。



### 「うわ～!!」

2丁目のテラスはご入居者と選んだお花と野菜でいっぱいです。外に出での第一声は「うわ～!!気持ちいい!!」見頃を迎えるお花に実のなり始めた野菜たち…収穫が楽しみです。



### 「きれいやな～」

ご入居者の大好きなお花を植えているところです。「花はええな～」と嬉しそう♪若い頃は、沢山のお花を育て、神社へおさめていたご入居者。久々の土の感触ににっこり笑顔でした。



### 思い出の・・・

「連れてって」とよく言われていたキララ湖へ。貯水池の愛称を募集していた際、採用されたそう! そしてご主人とよく行った思い出が沢山つまった素敵な場所でした。



# 暮らしの彩りプラン

「嫁さんに会いたい」とご家族のことをあまり話されることのないご入居者からの一言。奥様も施設に入所されしばらく会っておらず、「元気でやっていますか？」と時々電話があり、ご入居者を気にかけている様子うかがえました。“これは会いに行くしかない!!”とさっそく計画を立てました。



当日の朝、「今日は奥様に会えるの楽しみです」と声を掛けると、「そんなことはありません」とクールに言っていたご入居者でしたが、出発前には髭を剃り、カッターシャツを着てピシッときめていました。手には、奥様にプレゼントする花束を持って出発!!



手土産を…ということで、『何かあるとよく買いに行った』と言われる和菓子屋へ立ち寄りしました。昔と変わらない和菓子屋に思い出も蘇ります。「昔よく買いに来とった」と店のご主人と話をしながら好みの和菓子を注文し、奥様へのお土産も準備OK!!



施設に着くと、ご入居者の到着を待ち侘びてみえた奥様が涙を流しながら玄関で出迎えて下さいました。「元気にしとった?」と聞かれても、久しぶりだったこともあり、緊張していたのか顔くばかりで言葉数も少なく、何処となくぎこちない感じが…。



そこで、職員は少し離れ、二人の時間を楽しんでいただくことに。しばらくすると、奥様をお義母様と間違われていたことに気づき、「間違えとった」と大笑い。緊張もほぐれたようで、その後は奥様との会話を楽しまれていました。帰り際、ずっと持っていた花束を少し照れくさそうに渡され、涙を流して喜ばれている奥様を見て、ご入居者も涙を浮かべていました。

短い時間でしたが、久しぶりに会うことができ、安心されたようで、「また会いに行くね」と手を握り約束をしました。お二人の強い夫婦の絆を感じ、職員もなんだか温かい気持ちになりました。

快く受け入れてくださったご家族、施設スタッフ、和菓子屋の皆様、本当にありがとうございました。

## 職員紹介

新しい家族(職員)が増えました。人生の大先輩であるご入居者のみなさんに様々なことを教えて頂きながら、助け合い『家族』として、くぬぎの木で共に過ごしていきたいと思えます。よろしくをお願いします。



### 竹谷1丁目

北川<sup>しゅうま</sup>聖磨 川田佳織 山中<sup>さうや</sup>華代 渡辺浩平  
小谷智子 山本美由紀 西本博子

### 竹谷2丁目



亀井典子 加藤明子 林るみ 萩原百子 中神恵子  
谷口美穂 東川<sup>ちよこ</sup>八千代 山本伽奈 松尾ゆかり

### 竹谷3丁目



渡和子 田口<sup>まり</sup>茉莉 門永亮 服部慎 尾崎<sup>ゆきこ</sup>幸子  
木村優子 山口美保 田中洋子 山喜<sup>やまき</sup>多<sup>たり</sup>良<sup>りょう</sup>子

## ★喫茶店よりお知らせ★

このたび喫茶では、よりご入居者・ご家族の皆様にあられる喫茶店を目指し、店名を募集しました。たくさんのご応募の中から、「喫茶ろまん」に決定いたしました。

喫茶ろまんでは、まちにあるような本物の喫茶店のように、コーヒーやジュースなど定番メニューに加え、夏季にはかき氷、冬季には甘酒など季節のメニューを揃えております。また、お客様にゆっくりと過ごして頂け、ホッとできるような雰囲気づくりにも努めていきたいと考えております。喫茶店で働いた経験のないスタッフがほとんどで、まだまだ至らないところがたくさんございますが、皆様になじみの喫茶店として利用して頂ければ幸いです。喫茶ろまんがご入居者をはじめ、ご家族、地域の皆様が自然と集まる、「まちの喫茶店」になれるように努めていきたいと思っております。くぬぎの木へお越しの際は、どうぞお立ち寄りください。皆様のご来店お待ちしております。

営業日：毎週水曜日 午前 10:00~11:30 午後 1:30~3:30

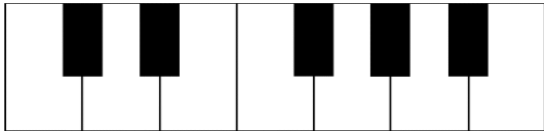
※都合によりお休みさせていただくことがあります。



## お世話になった皆様

(H26年3月~H26年9月)

コーラス	マリアの丘様
ピアノ演奏	井上 裕美様
POLA 化粧品	代表 浜條 美和様
清掃・除草	県地区長寿会様
花の苗植え	池田 信愛様
まきば	代表 石川 勝彦様



## 生け花サークル

お花が好きなご入居者を集め、生け花サークルを始めました。講師と相談しながらお花を生ける方やご自分でお花の勉強をし、生けられる方もいらっしゃいます。色とりどりの花と花器、生け方で生けた方の心が表れるように思います。

生けたお花は、一階の玄関やエレベーター前などの設えとして飾らせていただいています。

毎月1回(最終日曜日)に活動の予定です。

お花がお好きな方のご参加お待ちしております。

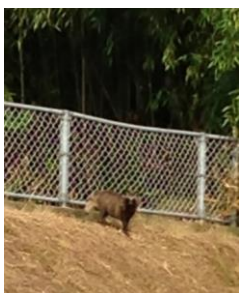


## 施設長のつばやき ~第3回~

『珍客!!』

施設には、毎日多くの方にお越しいただいていますが、時には、とても珍しい来客も……。この夏、駐車場のクヌギの木には、たくさんの「カブトムシ」!

若い男性スタッフは子どものように、目を輝かせてました。下は、なんと「狸」!



ある宿直明けの朝、玄関で遭遇しました。施設近くでは、きじやイタチ、狐などに会うことも。まだまだ自然がいっぱいです。

昆虫や動物にとっても「居心地の良い?」施設になってきたのかな(笑)



## くぬぎの木

—くらしをつなぐ、いっしょに過ごす—  
＼スタッフブログ更新中!!／

くぬぎの木 —くらしをつなぐ、いっしょに過ごす—  
特別養護老人ホーム 四日市市赤水町 1245-7 入居者生活の「暮らしのつなぐ」をコンセプトに



★くぬぎの木の暮らしをご覧ください★

<http://ameblo.jp/ag-kunuginoki/>